

平成18年度9月補正予算(案)の概要について

平成18年9月4日

(単位:千円)

一 予算規模

1 一般会計

補正額 5,830,444

補正後の規模 669,894,068

前年度9月補正後予算との対比 1,371,859
(0.2%増)

《補正予算の財源》

特定財源 3,727,656

国庫支出金 193,603

県債 3,316,000

その他 218,053

一般財源 2,102,788

地方交付税 2,056,388

県債 46,400

2 特別会計

中小企業設備導入助成資金特別会計	200,000
地域総合整備資金特別会計	50,388

二 補正予算(案)の主な内容

今回の補正予算(案)は、割当内示に基づく緊急かつ必要な国庫補助事業及び当面緊急を要する県単独事業について計上した。

1 一般会計

(1) 一般公共事業 (67,467,760 67,543,184) 75,424

国庫補助内示等による補正

・道路・橋りょう 28,518 (14,940,850 14,969,368)

・土地改良 2,506 (18,268,565 18,271,071)

・農地防災 44,400 (2,581,550 2,625,950)

(2) 国庫補助事業

⑧地域環境史の解明と環境共生型の地域づくり調査事業 67,588

男鹿半島や白神山地等の県北エリアにおける貴重な自然遺産から地域の環境史を解明し、環境資源の利活用の可能性について調査・検討を行う。

・事業内容 男鹿市目潟の湖底堆積物の高精度分析調査等

環境共生型の地域づくり検討委員会の開催

国際シンポジウムの開催等

・補助率 国 10/10

障害者自立支援法施行関連事業 1,048,124

障害者の自立促進を図るため、障害区分(身体、知的、精神)ごとに提供されていた各種障害者向けサービスを一元化し、市町村が実施する。

・実施主体 市町村

・事業内容 施設入所支援、居宅介護(ホームヘルプ等)、共同生活援助等

相談支援、移動支援、コミュニケーション支援等

・補助率 県 1/4(国直接補助 1/2)

放課後児童健全育成事業 23,028

授業終了後の小学校児童に対し、児童館等において遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブの運営経費を助成する。

・事業主体 市町村

・実施クラブ数 県内 123 クラブ

・補助率 国 1/3 県 1/3

(3) 県単独事業

⑧子育て支援と教育充実を推進する将来ビジョン策定事業 6,746

「子育て支援」と「学校教育の充実」について、重点的に取り組む施策事業や財政負担のあり方を含めた将来ビジョンを策定する。

・事業内容 総合政策審議会における部会設置

県民アンケート調査
県民等との意見交換会

- 国際教養大学整備事業 432,956
- 国際教養大学の課程の拡充、入学定員の増員及び専門職大学院の設置等に対応するため、必要な施設の整備に対し助成する。
- ・補助先 公立大学法人国際教養大学
 - ・補助率 県 10/10
 - ・補助内容
 - 学生宿舍 420,771 千円
 - ・総事業費 約 8 億円
 - ・事業期間 平成 18～19 年度
 - ・供用開始 平成 19 年 7 月(一部 4 月)
 - ・施設内容 木造 2 階建、12 棟 (202 室)
 - 講義・研究棟 12,185 千円
 - ・総事業費 約 7 億円
 - ・事業期間 平成 18～20 年度
 - ・供用開始 平成 20 年 9 月
 - ・18 年度事業 地質調査、基本設計
- ⑧技術開発型売れるものづくり推進事業(戦略的 4 本柱プロジェクト) 12,211
- 県内企業の売れるものづくりを推進するため、産業技術総合研究センターにおいて、重点分野の研究開発を実施する。
- ・事業内容 ナノ領域機能システム開発、次世代情報通信機器開発
医工連携事業、自動車産業形成事業
 - ・事業年度 平成 18～19 年度
- ⑨こども総合支援エリア療育機関整備事業 1,259,540
- 障害児の重度・重複化等に対応し、きめ細かい療育体制を構築するため、「太平療育園」と「小児療育センター」を再編整備する。
- ・総事業費 約 49 億円
 - ・設置場所 秋田市(南ヶ丘ニュータウン)
 - ・施設規模 通園施設棟:木造 1 階、診療・入院施設棟 : RC 3 階
 - ・18 年度事業 用地取得(5ha)、地質調査、建築設計等
 - ・事業期間 平成 18～22 年度(供用開始予定 平成 22 年度)
- ⑩こども総合支援エリア特殊学校整備事業 1,765,725
- 障害の重度・重複化等に対応し、総合的な特別支援教育を実施するため、老朽化した「盲学校」、「聾学校」及び「養護学校」を再編整備する。
- ・総事業費 約 67 億円
 - ・設置場所 秋田市(南ヶ丘ニュータウン)
 - ・施設規模 盲・聾学校棟:RC 2 階、総合養護学校棟:RC 1 階、寄宿舍棟:RC 2 階
体育館・作業棟・食堂棟:木造 1 階

- ・18年度事業 用地取得(7ha)、地質調査、建築設計等
- ・事業期間 平成18~22年度(供用開始予定 平成22年度)

⑨子どもの権利擁護事業 2,422

9月定例会に提案予定の「子ども・子育て支援条例」(案)に基づき、いじめ等に関する子どもの権利擁護を図る「子どもの権利擁護委員会」を設置する。

- ・事業内容 子どもの権利擁護委員会の設置・運営
子どもの権利擁護に係る啓発資料作成

医師確保総合対策事業 18,513

県内の医師定着を図るため、新たに大学院生及び研修医に対し修学資金等を貸与するほか、医師の派遣を要請するため、医科大学を個別訪問する。

地域医療従事医師修学資金等貸与事業

- ・対象者 ⑨大学院生(5人)、⑨臨床・専門研修医(5人)
(ただし、小児科、産科、精神科、麻酔科、循環器科)
- ・貸与金額 大学院生月額30万円、臨床・専門研修医月額20万円

⑨医師リクルート強化緊急事業

地域医療に積極的に取り組んでいる医科大学を個別訪問し、本県への医師派遣を要請する。

⑨産科等医療体制特別対策事業

産科医等の不足に対応するため、本県の実情に即した医療提供体制について検討を行うほか、女性医師の勤務環境改善のための実態調査等を行う。

がん医療推進強化事業 50,465

がん医療対策の強化を図るため、本県の特徴や有効な対策等についての研究委託を行うほか、医療機関に対しがん診療機能強化に要する経費を助成する。

⑨がん治療に関する調査研究委託事業

- ・委託先 秋田大学医学部附属病院(腫瘍センター)
- ・事業期間 平成18年11月~21年10月

⑨がん診療機能等強化事業

- ・実施主体 県内主要医療機関
- ・補助内容 地域医療機関等との連携、
院内がん登録、相談支援センターの運営 他
- ・補助率 県10/10

⑨「4時からライト&乗ったらベルト」運動推進事業 1,683

薄暮時間帯の交通事故発生を抑制するため、「4時からライト&乗ったらベルト」運動を展開する。

- ・実施期間 10~12月まで
- ・事業内容 交通指導隊員による街頭指導及び点灯率調査
ラジオスポットによる呼びかけ

企業立地促進事業			551,182
本県の経済・雇用に対する波及効果の大きい企業の立地を促進するため、設備投資に要する経費の一部を助成する。			
・補助率 投資額の20%			
県単独河川整備事業	(1,769,942	1,890,568)	120,626
7月の豪雨等により浸水の被害があった河川の整備等を実施する。			
・河川環境整備事業	24,700 (325,400	350,100)
・河川改良事業	85,060 (815,100	900,160)
・堰堤修繕事業	10,866 (0	10,866)
県単独砂防整備事業	(695,760	736,660)	40,900
7月の豪雨により斜面崩落等の被害があった箇所の対策を実施する。			
・地すべり対策事業	40,900 (51,000	91,900)
⑨秋田わか杉国体・大会交通マナーアップ県民運動推進事業			5,792
秋田わか杉国体等を控え、交通マナーの向上を図るため、シートベルトの完全着用の推進などの県民運動を県内全域で展開する。			
・事業内容 県民集会の開催(アゴラ広場) 小学生等による高齢者への反射材の配布 等			
国体関連施設整備事業			60,000
平成19年秋田わか杉国体の会場となる県立野球場等の向浜スポーツエリアの渋滞緩和を図るため、構内道路の整備を行う。			
・事業内容 測量・設計、道路整備工事			
スポーツ選手強化対策助成事業			100,138
平成19年秋田わか杉国体に向け、より一層の選手育成や強化を図る。			
・事業内容 アドバイザーコーチの招聘 強化練習、合宿・遠征等			
< 継続費 >			
⑩子ども総合支援エリア療育機関整備事業(基本・実施設計費)			(83,815)
・継続費設定期間 平成18~19年度			
・年割額 平成18年度 0千円			
平成19年度 83,815千円			
・施設規模 通園施設棟：木造1階、診療・入院施設棟：RC3階			
⑪子ども総合支援エリア特殊学校整備事業(基本・実施設計費)			(99,086)
・継続費設定期間 平成18~19年度			
・年割額 平成18年度 0千円			
平成19年度 99,086千円			

- ・施設規模 盲・聾学校棟：RC2階、総合養護学校棟：RC1階、
寄宿舍棟：RC2階、体育館・作業棟・食堂棟：木造1階

<債務負担行為>

国際教養大学整備事業 (460,426)

国際教養大学が行う施設整備に対して助成する。

・補助内容

学生宿舎 441,336千円

・設定期間 平成19年度

・総事業費 約8億円

・対象事業 工事費

講義・研究棟 19,090千円

・設定期間 平成19年度

・総事業費 約7億円

・対象事業 実施設計

2 特別会計

中小企業設備導入助成資金特別会計 200,000

設備導入資金貸付の実績見込みによる補正

地域総合整備資金特別会計 50,388

繰上償還による補正